

行革甲子園

Gyokaku Koushien 2024

～地方公務員が放つ! 愛顔あふれる未来への一打～

事例 募集

全国の市区町村の創意工夫あふれる取組を発表、表彰する「行革甲子園2024」を開催します。多くのノウハウを共有し、自らの取組に活用していただくことが目的ですので、全国から一つでも多くの事例の応募をお待ちしています。

事例応募
だけでも **OK**

令和6年

6月7日 **金** まで

事例共有のみの参加（審査を希望しない）もOKです。応募のあったすべての取組を、応募団体をはじめ多くの関係機関で共有したいと考えておりますので、先進性や効果の大小に捉われることなく、積極にご応募いただきますようお願いいたします。

募集期間

当日の内容
(予定)

- 日時・場所 令和6年 **11月8日(金)** 12:30~17:00
松山市民会館「中ホール」にて開催
- プレゼンテーション 6団体程度による事例発表

特別企画 海外事例の紹介 **調整中**

- 審査・表彰式

※大会終了後、大会参加者（当日参加者、審査員、事例発表者等）による交流会を開催予定です。



前回「行革甲子園2022」の様子

問い合わせ
申込先

愛媛県 総務部 市町振興課
〒790-8570 愛媛県松山市一番町4-4-2
電話 089-912-2216 (直通)
FAX 089-912-2209
Eメール g-koushien@pref.ehime.lg.jp

題字：愛媛県立三島高等学校 書道部

「行革甲子園2024」募集要項

～地方公務員が放つ！愛顔あふれる未来への一打～

募集対象事例

市区町村が取り組んだ「行政改革事例」とします。

ここでの「行政改革事例」とは、行政運営や事業実施における「効率化事例」や「効果拡大事例」、「新しい手法の導入事例」などとし、例えば、次のような事例を募集します。

- 他の市区町村や都道府県との連携による効率化・効果拡大事例
- 公共施設等の有効活用・効果的なマネジメント事例
- 民間企業や大学等の知恵・ノウハウ・資金・パワーの有効活用事例
- デジタル技術の活用による課題解決（新たな行政サービス導入）事例
- 業務効率化や働き方改革に関する事例
- 歳入増加や経費削減、組織の見直し事例
- 住民との協働や住民のネットワーク等の活用事例
- 人口減少対策や子育て支援等による地域活性化事例
- SDGsや脱炭素の達成に向けた持続可能なまちづくりに関する事例
- その他の先進的・独創的な事例

※これまでの大会に応募した事例でも、その後、取組が拡大等した場合は応募いただけます。

応募方法

- ・エントリーシート（愛媛県ホームページからダウンロード可能）に必要な事項を記入し、Eメールで応募してください。
- ・事務局にて内容確認後、記入していただいたメールアドレスに「受付完了のメール」を送信いたします。この時点で、申込み完了となります。
- ・1団体につき、複数の事例を応募いただいても構いません。

【提出先メールアドレス】

愛媛県 総務部 市町振興課 g-koushien@pref.ehime.lg.jp

評価のポイント

「創」「効」「種」の3拍子揃った取組の観点に加え、プレゼンテーションの内容を評価します。

創（そう） 創意工夫あふれる取組か、先進性・独創性があるか

効（こう） 費用対効果の高い取組か

種（しゅ） 他にアイデアの種を提供する取組か（他の自治体に広がる取組か）

プレゼン 取組の意図や内容がよく伝わるプレゼンであったか

審査方法

① 1次審査（書類審査）

- ・応募された取組事例について、複数の審査員にて書類審査を行い、最終審査での発表事例（6団体程度）を選定します。
- ・選定結果は、全応募団体に事務局からご連絡します（8月下旬）。

② 最終審査（プレゼンテーション審査）

- ・1次審査を通過した団体にプレゼンテーションを行っていただき、複数の審査員による審査に基づき、グランプリを決定します。
- ・プレゼンテーションはプロジェクターを使用し発表していただきます。
- ・最終審査参加に要する旅費については、主催者が負担します。（ただし、各団体2名以内とし、愛媛県の規程に基づく額等の条件があります。）

表彰

グランプリ（副賞として記念品を贈呈します。）ほか

表彰は、審査員長名で行います。（審査は複数の審査員で行い、愛媛県が審査・表彰するものではありません。）

事例の公表

「行革甲子園2024」の開催後、応募のあったすべての取組事例を愛媛県ホームページに掲載し、応募団体をはじめ関係機関と広く共有いたします。

■ 全体スケジュール概要（予定）

1	事例募集	3月1日（金）～6月7日（金）
2	1次審査（書類審査）	6～8月
3	1次審査通過団体決定・通知	8月下旬
4	「行革甲子園2024」開催	11月8日（金）

これまでの「行革甲子園」について

愛媛県では、平成24年度から隔年で県内版として2回、全国版として4回「行革甲子園」を開催しています。

令和4年度に開催した「行革甲子園2022」では、33都道府県の68市町から85もの創意工夫あふれる取組事例の応募があり、書類審査を通過した8団体による熱のこもったプレゼンテーションが行われました。

これらの発表事例等を参考に、類似の取組が他の自治体で取り入れられるなど、優良事例の波及効果が認められています。

これまでの応募事例及び発表事例の資料等は、愛媛県ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

応募待ってるけん!!



行革甲子園

検索